# 第１０回JKJO全日本ジュニア大会　関東地区最終選抜大会
## 開催のお知らせ

第１０回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会の関東地区最終選抜大会を下記日程にて開催いたします。

【　日　時　】　**平成 28 年 7 月 18 日（月：祝）**

| | | |
|---|---|---|
| 開場・選手受付・計量 | AM | 9 ：00 |
| 開会式 | AM | 9 ：30 |
| 試合開始 | AM | 10 ：00 |

【　会　場　】　**相模原総合体育館柔道場**
〒252-0328　相模原市南区麻溝台2284-1　☎042-748-1781

【　主　催　】　JKJO関東地区事務局

【　主　管　】　JKJO関東地区事務局

【選手参加費】　**6,000円：お弁当はありません。**

【参加資格】　＊各地区選抜大会は、JKJO参加道場選手または、個人登録選手が出場出来ます。
参加道場とはJKJOのHPに登録されており、2年間以内に審判講習会に参加している道場です。
＊JKJOに参加していない道場所属の選手は、個人登録をすれば出場できます。
2年間審判講習会に参加していない道場も個人登録が必要となります。
個人登録は、申請書類(JKJO公式HPよりダウンロード可)と選手個人登録年間費2,000円が必要となります。
＊地区選抜大会は、既に全日本大会出場代表権を獲得した選手はエントリー出来ません。

【持ち物】　空手衣 ・ サポーター類
・拳ｻﾎﾟｰﾀｰ：JKJO指定品のみ可　・ｽﾈｻﾎﾟｰﾀｰ：JKJO指定品のみ可
・膝ｻﾎﾟｰﾀｰ：3年生以上義務：JKJO指定、推奨品　・胸ｻﾎﾟｰﾀｰ：3年生以上女子義務　・帯留め：義務
・ﾍｯﾄﾞｶﾞｰﾄﾞ：JKJO指定（主催者は用意しません。）
・ファールカップはズボンの下に、女子の胸ガードはTシャツの下に着用。
・女子が道衣の下に着用するTシャツは白色、男子は禁止。

【ルール】　JKJOジュニアルール（別紙参照）

【　階　級　】　幼年～高校生
学年別・男女別のトーナメント制
体重別ｸﾗｽ(小学3～6年生･中学生･高校生)は本大会申込み時点の体重で出場階級を選択してください。
本大会当日に計量を行い、規程体重を超えた選手は失格となりますので(衣服の重さとして-500g(0.5kg)まで考慮致します)、
大会当日までの成長を考慮して階級を選択してください。上：Ｔシャツ、下：空手着の格好で計量します。
申告体重に虚偽が無い様、正確にご記入ください。

【代表枠】

| | | |
|---|---|---|
| 出場総人数 | ：200名以下 | 各カテゴリー1名（優勝者のみ） |
| | ：201名以上～400名以下 | 各カテゴリー2名（優勝者・準優勝者） |
| | ：401名以上 | 各カテゴリー4名（優勝者・準優勝者・3位） |

【注意事項】　＊ゼッケン、パンフレットは当日配布致します。
＊参加選手はスポーツ保険に事前に加入しておいてください。
＊コート入退場時の挨拶の徹底。判定時の雄叫び・ガッツポーズは禁止です。
＊参加選手は勿論、付き添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節･マナーに充分ご配慮願います。
＊セコンドは禁止となます。
＊申し込み後のキャンセル、返金は一切できません。
*申し込み後、指定大会で代表権を獲得された選手は、事務局までご連絡下さい。
申し込み後に代表権を修得した選手には手数料１０００円を引いて返金いたします。
＊組み合せ、判定に関するクレームは一切受け付けません。
＊公共の場ですので、ゴミは各自でお持ち帰りください。ポイ捨てや指定喫煙場所以外での喫煙などご遠慮ください。

【締め切り】　**平成28年　5月20日（金）必着**
① JKJO関東地区代表選抜大会参加申込書
② JKJO関東地区代表選抜大会選手参加費（1名につき6,000円）
③ 道場別出場選手一覧表(別添、メールにてデータ提出)→道場、支部代表者の方が提出をお願いします。
＊各道場単位でまとめて現金書留にて送付してください。

【申込先】　〒224-0003
神奈川県横浜市都筑区中川中央1-33-6 GOビル2F
JKJO本部事務局まで　☎ 045-914-7088　FAX 045-914-7089　mail jimukyoku@karate-jkjo.jp

# 第10回JKJO全日本ジュニア　関東地区最終代表選抜戦
## 出場申込書　7月18日(月:祝)相模原総合体育館柔道場

大会実行委員長　殿　　平成　28　　年　　月　　日

私議、下記の通り相違なく、本大会のルールに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。
また、本大会中における負傷・事故につきましては、主催者側にその責任の一切を問いません。

団体責任者　　㊞

選手保護者氏名　　㊞

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| フリガナ<br>氏　名 | | 男・女 | 生年月日 | 平成　　年　　月　　日 | |
| | | | TEL | (　　) | |
| 現住所 | (〒　　ー　　) | | | | |
| 学　年 | 幼年（　年中　・　年長　）　　小学　・　中学　・　高校　　年 | | | | |
| 級段位 | 級・段 | 帯　色 | 色帯 | 年　齢<br>大会当日時の年齢 | 歳 |
| 身　長 | cm | 体　重 | kg | 空手修行歴 | 年　ヶ月 |

| 出場クラス<br>クラス番号<br>該当クラスを○でかこんでください | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 幼児 | [1] 幼年男子 | [2] 幼年女子 | | |
| | 小学生 | [3] 小学1年男子 | [4] 小学1年女子 | [5] 小学2年男子 | [6] 小学2年女子 |
| | | [7] 小学3年男子 軽量27kg未満 | [8] 小学3年男子 重量27kg以上 | [9] 小学3年女子 | |
| | | [10] 小学4年男子 軽量30kg未満 | [11] 小学4年男子 重量30kg以上 | [12] 小学4年女子 軽量30kg未満 | [13] 小学4年女子 重量30kg以上 |
| | | [14] 小学5年男子 軽量35kg未満 | [15] 小学5年男子 重量35kg以上 | [16] 小学5年女子 軽量35kg未満 | [17] 小学5年女子 重量35kg以上 |
| | | [18] 小学6年男子 軽量40kg未満 | [19] 小学6年男子 重量40kg以上 | [20] 小学6年女子 軽量40kg未満 | [21] 小学6年女子 重量40kg以上 |
| | 中学生 | [22] 中学男子 45kg未満 | [23] 中学男子 55kg未満 | [24] 中学男子 65kg未満 | [25] 中学男子 65kg以上 |
| | | [26] 中学女子 45kg未満 | [27] 中学女子 55kg未満 | [28] 中学女子 55kg以上 | |
| | 高校生 | [29] 高校男子 60kg未満 | [30] 高校男子 70kg未満 | [31] 高校男子 70kg以上 | |
| | | [32] 高校女子 50kg未満 | [33] 高校女子 57kg未満 | [34] 高校女子 57kg以上 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 所属流派名<br>支部名 | 支部 | 所在地 | (〒　　ー　　)<br>TEL　　(　　) |
| | 流派名非公開希望は○をしてください | | 流派名非公開 |
| JKJO関連<br>大会入賞歴 | | | |

＊（○kg未満）クラスは当日受付で計量を行います。衣服の重さは500g(0.5kg)まで
許容値と致します。尚、それを超えた場合は失格となり、いかなる形でも出場はできません。申請体重は虚偽のない正確に記入してください。
＊ 入賞歴を記入する事により、有力選手（シード）の対象者となります。　＊ ゼッケンは当日配布いたします
＊ 大会で撮影したビデオ、写真等は、HP、雑誌等に使用します。

# JKJO全日本空手審判機構　試合規約

JKJOルールブック2015年度版より抜粋

| | 試合時間 | | | 組手 | | | サポーター | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 本戦 | 延長 ※マスト | 再延長 ※マスト | 上段ヒザ | 一本（自滅も同様） | 技有り（自滅も同様） | ヘッドガード JKJO指定品 各自用意 | 拳 JKJO指定品 各自用意 | スネ 脛 JKJO指定品 各自用意 | ヒザ 膝 JKJO推奨品 各自用意 | ファールカップ JKJO推奨品 各自用意 | 女性用チェストガード JKJO推奨品 各自用意 |
| 幼児 小学生 | 1分30秒 | 1分 | 1分 決勝のみ | 無 | 打撃により一瞬でもダウン 3秒以上の戦意喪失 | ①完全に宙に浮かせ転倒させた場合、下突きが無くても技有り ②上段にクリーンヒット ③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失 ⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体がくの字になる | ○ | ○ | ○ | ○ 3年以上義務 | ○ | 3年生以上女子○ 2年生以下女子× 男子× |
| 中学生 | 1分30秒 | 1分 | 1分 決勝のみ | 有 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 女子○ 男子× |
| 高校生 | 2分 | 2分 | 2分 決勝のみ | 有 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 女子○ 男子× |
| 一般女子 | 2分 | 2分 | 2分 決勝のみ | 有 | 打撃で3秒以上のダウン 3秒以上の戦意喪失 | ①完全に宙に浮かせ転倒させタイミング良く下突きを合せれば技有り ②上段にクリーンヒットしダメージがあれば技有り ③～⑥ジュニアと共通 | × | × | ○ | 任意 | ○ | ○ |
| 一般男子 | 2分 準決勝から3分 | 2分 | 2分 準決勝から | 有 | | | × | × | × | × | ○ | × |

※2016年度より、JKJO指定ヘッドガードを各自でご用意ください。新極真会HGも使用可。

## 反則

a.掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み
b.掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付ける
c.頭突き、頭をつけての攻撃
d.手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り
e.下腹部（帯より下、股関節より上）への攻撃
f.故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ
h.上段膝蹴り（小学生以下は反則、中学生以上は有効）
i.その他審判が反則とみなした場合
j.主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合

## 失格

a.注意4となった場合
b.一度の反則でも相手がドクターストップになった場合
c.試合時間に遅れた時
d.審判員の指示に従わない時
e.試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージとみなされ失格とする
f.規定体重を超えていた場合

## 判定優先順位

一本（失格） ＞ 技有り ＞ ダメージ ＞ 有効打 ＞ 攻撃数 ＞ 積極性

## 判定基準図解

技有り1　技有り2（一本）

注意1　注意2　注意3　注意4（失格）

## 注意差の関係

| | |
|---|---|
| 0 ≦ 注意1 ≦ 注意2 ≦ 注意3 ＞ 注意4 | 注意差1の時は最終延長最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格 |
| 0 ≧ 注意2 | 注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある |
| 0 ＞ 注意3 | 注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである |
| 0 ＞ 注意4 | 注意4になった時点で失格 |
| 注意1 ≧ 注意3 | 注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある |
| 注意1 ＞ 注意4 | 注意4になった時点で失格なので相殺されない |
| 注意2 ＞ 注意4 | 注意4になった時点で失格 |

## 注意差と技有りの関係

| | |
|---|---|
| 0 ＜ 技有+注意1 ≦ 技有+注意2 ≦ 技有+注意3 ＞ 技有+注意4 | 注意差1の時は最終延長最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格 |
| 0 ＜ 技有+注意2 | 注意差2でも技有りがあるので勝ちである |
| 0 ≦ 技有+注意3 | 技有りがあるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある |
| 0 ＞ 技有+注意4 | 技有りがあっても注意4になった時点で失格 |
| 技有+注意1 ≧ 技有+注意3 | 注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある |
| 技有+注意1 ＞ 技有+注意4 | 注意4になった時点で失格 |
| 技有+注意2 ＞ 技有+注意4 | 注意4になった時点で失格 |

## 着衣

- 帯留め着用必衰（帯が解けないように帯留め又はテープで固定）
- ファールカップはズボンの内側にすること。
- 男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。
- 女子のチェストガードはTシャツの下に着用。

## 禁止事項

- 判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする（注意・失格となる場合がります）。
- 判定に対しての抗議は一切受け付けない。
- 怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。基本的にテーピングは持参してください。※検印がない場合は取り外しとなります。

## 注意事項

- 2016年1月のJKJO全国代表者会議に於いて、4月4日以降の地区選抜・指定大会において、セコンドコーチは付けない事となりました。応援は、出来ませんのでご了承ください。
- 派手な髪型（金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等）での出場は禁止します。
- 必ず各自スポーツ保険に加入のうえ大会に参加いただきますようお願いいたします。大会当日の事故、怪我、盗難については一切の責任を負いかねます。